

スクリーンタイム 設定方法

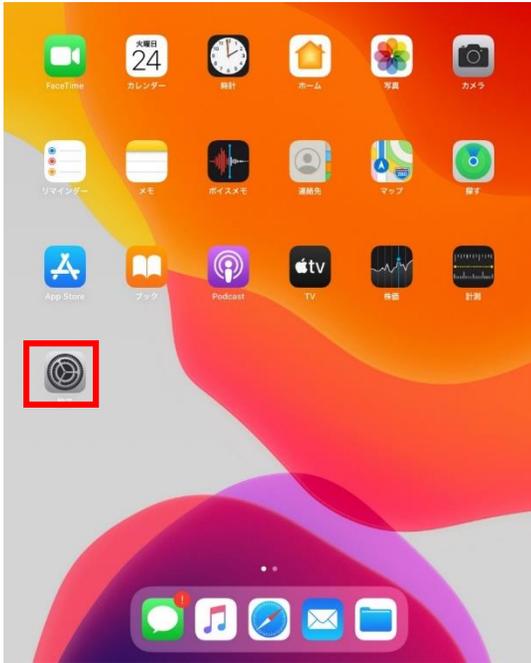
※スクリーンタイムとは

iPadの使用状況（アプリの使用時間等）を確認したり、
タブレットの利用可能時間を制限したりすることができる機能です。

スクリーンタイム設定方法

保護者が児童生徒機を操作してください。

① 設定をタップ



② スクリーンタイムをタップ



③ 続けるをタップ

スクリーンタイム

画面を見ている時間についての詳細情報を見て、管理対象のものに対して制限時間を設定できます。

-  **週間レポート**
画面を見ている時間についての詳細な週間レポートを入手できます。
-  **休止時間とApp使用時間の制限**
画面を見ない時間帯を設定したり、管理対象のAppカテゴリに対して1日当たりの使用時間の制限を設定したりすることができます。
-  **コンテンツとプライバシーの制限**
不適切なコンテンツ、ストアでの購入やダウンロード、プライバシーに関する設定を制限できます。
-  **スクリーンタイム・パスコード**
自分のiPhoneからまたはお子様のデバイスでスクリーンタイム・パスコードを使用して、お子様の画面を見ている時間を管理することができます。

続ける

④ 「子供用のiPad」をタップ

このiPadはご自分用ですか、それともお子様用ですか？

お子様のiPadでスクリーンタイムを使用すると、より詳細なペアレンタルコントロールができます。

これは自分用のiPadです

これは子供用のiPadです

スクリーンタイム設定方法

保護者が児童生徒機を操作してください。

⑤ iPadの操作を制限する時間帯を設定し、休止時間を設定をタップ



休止時間

画面を見ない時間帯を設定します。制限時間を延長するにはあなたの許可が必要になります。“電話”、“メッセージ”、およびあなたが使用を許可したAppは休止時間中も使用可能です。

開始	22:00
終了	7:00

休止時間を設定

あとで行う

⑥ あとで行うをタップ



App使用時間の制限

対象とするAppカテゴリの1日当たりの使用時間の制限を設定します。制限を超えて使用時間を延長するにはあなたの許可が必要になります。

各アプリの一日当たりの使用時間を設定すると授業で使用する際に制限がかかることがあるため、設定はしないでください。

使用可能時間

設定

App使用時間の制限を設定

あとで行う

⑦ 続けるをタップ



コンテンツとプライバシー

“スクリーンタイム”の設定でコンテンツとプライバシー設定をカスタマイズできます。



コンテンツの制限

iTunes Store、App Store、およびWebサイトの不適切な内容および成人向けのコンテンツを制限できます。



プライバシー設定の制限

プライバシー設定を変更するにはあなたの許可を得なければならないようにすることができます。

続ける

⑧ 制限内容を変更したり、制限を解除する際に必要な数字4桁を設定する

スクリーンタイム・パスコード

制限時間を追加したり、スクリーンタイムの設定を変更するときに必要になるパスコードを作成します。

○ ○ ○ ○

パスワードの再入力求められるため、再度数字4桁を入力する

スクリーンタイム設定方法

保護者が児童生徒機を操作してください。

⑨ 「キャンセル」をタップ



キャンセル

スクリーンタイム・パスコードの復旧

スクリーンタイム・パスコードを忘れた場合、お使いのApple IDを使用してリセットできます。

Apple ID メール

パスワード パスワード

[Apple IDまたはパスワードをお忘れですか?](#)

AppleIDの入力は不要です。

⑩ スキップをタップ



スクリーンタイム・パスコード

パスコードを再入力してください。

よろしいですか?
Apple IDを使用すると、スクリーンタイム・パスコードを忘れた場合に安全にパスコードをリセットできます。

スキップ

Apple IDを指定

設定完了です。

設定完了後は、⑤で設定した時間帯のiPad操作は制限されます。

また制限内容を変更する場合、制限を解除する場合は、⑧で設定した数字4桁が必要となります。

設定完了後、設定からスクリーンタップをすると、各アプリの利用時間が表示されるようになります。